

# 関前 コミュニティ センター だより

発行 2013年3月15日 (第124号) 関前コミュニティ協議会

- 〒180-0014 武藏野市関前2-26-10 (ムーバス三鷹駅北西循環 ⑧ 関前コミセン)
- TEL&FAX: 0422(51)0206
- 開館: 午前9時30分~午後9時30分 (利用は9:15迄) ■休館日: 木曜日 & 年末年始
- E-mail: sekima-c@parkcity.ne.jp ■H P: www1.parkcity.ne.jp/sekima-c/

## 住民総会のお知らせ

住民総会は、関前コミュニティセンターの最高の意思決定機関です。毎年、年度初めに開催しています。

### 《議題》

- ・平成24年度 活動報告、決算報告
- ・平成25年度 活動計画案、予算案、  
新委員の審議・承認及び意見交換  
関前コミセンをご利用の多くの皆様にご出席いただき、忌憚のないご意見を承り、関前コミセンがいっそう住民の皆さまの身近な場となり、地域の仲間との楽しい交流の場になりますよう、ご協力をお願いします。

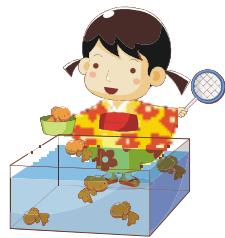
日時: 4月20日 (土)  
午後1時30分より  
場所: 関前コミセン・レク室  
対象: 関前地域住民の皆様

## これからのイベント案内

### ● 音楽とおしゃべりのティータイム



4月26日(金) 午後1時半~3時  
コミセン・ロビー 入場無料  
テーマ「あなたにとっての昭和とは」



春爛漫の四月、今回のテーマは、ちょっと堅苦しそうに思える内容ですが、昭和の時代をずっと生きてこられた地域の大先輩をゲストに迎えて、色々な思い出話を聞きたいと思います。合間におかけする曲目はすべて昭和の名曲ばかりをそろえました。おいしいお茶とお菓子も用意いたします

# 1月以降のイベント報告

## ナイトハイク 1/19・1/20（土、日）多摩湖ナイトハイク

昨年は天候に恵まれず中止でしたが、今年は無事第36回の大会が開かれました。武蔵野市立第五中学校の生徒を中心に79名の最近には無い大勢の参加となりました。

折り返し点の多摩湖では、温かいお汁粉で一息入れ、往復26Kmのサイクリングロードを全員完歩することが出来ました。ゴールの西久保コミセンでは、PTAのお母さん方の作った朝食を食べて解散となりました。



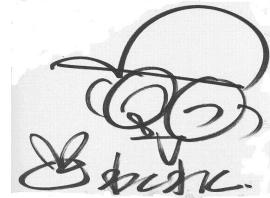
多摩自転車道 五日市街道側

## わくわくランド 2/6（水）くぼたまさとさんの楽しい工作ショー

参加者は小学生32名、親子46名でした。

子供向けTV番組で活動中のくぼたまさとさんによる工作ショーを開催しました。

的当てゲームやビニール袋風船ゲームにチャレンジし、小学生も幼児の皆さんも楽しい時を過ごしました。



## 懐かしの映画会 2/23（土）「秋刀魚の味」 共催：福祉の会

今回はこの映画会で初めて、日本の映画界が誇る映画監督小津安二郎の作品をとりあげました。またこの映画会のテーマの一つ、女優シリーズでベテラン、岩下志麻の主演作品が選ばれました。

未だ寒さが続く当日ほぼ40名の参加者が小津監督の遺作を鑑賞しました。観終えた後のみなさんの反応も、小津監督の名声にふさわしく、素晴らしかったようです。



## 歩こう会 3/7（木）府中市郷土の森

西武多摩川線の是政駅より郷土の森入り口まで約1.5Kmの緑道をまっすぐ、みんなで楽しくおしゃべりしながら歩きました。

お天気に恵まれ、春らしい暖かい日差しを浴びて、すばらしい満開の「早咲き」の梅の花をみることができました。

参加者37人全員が、ケガもなく春の一日を楽しみました。



## みんなで歌おう会 3/8（金） 関前コミセン ロビー

四月中旬のような暖かな午後のひとときに行われた「みんなで歌おう会」に多数50名の参加がありました。

当日の歌唱指導は常連のギロックフレンズのみなさんによっておこなわれ、好評のコミセン編集の歌本に収められている数々の懐かしい歌を参加者全員で元気いっぱいに歌いました。



## 関前コミセンからのお知らせ

### あなたのその力をコミセンに 運営委員募集！

当コミセンの運営はボランティアの活動で成り立っています。現在幅広い年齢層の方が、話し合い協力して、自分のできる範囲内で行事などの運営に携わっています。

地域のつながりが大切になってきている昨今地域の為に是非ご協力をお願いします。たくさんの仲間が待っています。詳しいことはコミセンの窓口へお問い合わせください。

卓球やボーリングが好きなあなた  
パソコンが好きなあなた  
歌が好きなあなた  
料理やお菓子作りが好きなあなた  
地域の仲間をふやしたいあなた  
子どもたちが好きなあなた  
歩くことが好きなあなた  
日曜大工が好きなあなた

そんな方はコミセンに全員集合！

詳細はコミセン窓口（51-0206）まで

### ◎パソコン教室のご案内

4月は10日(水)から開始

おひとりおひとりが、その進み具合により、また興味のある分野により、個別に学習する教室を、通年で実施しています。事前申込・予約は不要です。

◆ 開催日時：毎週水曜日 午前9:30～12:00  
(ただし、祝祭日、公立小の春・夏・冬休み中を除く)  
個別学習ですので、上記開催日・時間内のご都合の良い日時にお越しくだされば結構です。

◆ 場 所：関前コミセン 1階 ロビー

◆ 参加費：1回 300円

◎初心者の方には、入門マニュアルで、ワード、エクセル、インターネット、メールを個人指導。

◎すでにパソコンをお使いの方には、分らないことの個別相談や、ご希望の内容の指導を行います。

◎コミセンにはパソコンを用意してありますが、ご自分のノートパソコンの持ち込みも結構です。

### ◎コミセン間の交流（ネットワーク事業）

各コミセン運営委員が地域を超えて交流するネットワーク事業は、年間を通じて種々企画されていますが、2月～3月には下記事業が行われました。

### ピンポン大会

2月17日(日)に、9コミセンが参加して、コミセン対抗の「ピンポン大会」を、吉祥寺北コミセン体育館で実施しました。

「卓球」ではなく「ピンポン」ということで、腕前に関係なく参加することに意義がある大会でしたが、各コミセンからの応援団も多数駆けつけ、若い人から80代の人達まで白熱した試合が繰り広げられました。

ちなみに当コミセンの成績は、日頃の練習の成果を十分に発揮したもの、上位入賞には届きませんでした。



### ボーリング大会

3月6日(水)には、市内の4つのコミセンから24人の選手と7人の応援団が吉祥寺第一ホテルに集まり、ボーリングを通じて交流しました。

個人戦の結果、昨年に続き、関前コミセンの参加者から優勝者がいるという快挙を成し遂げました。



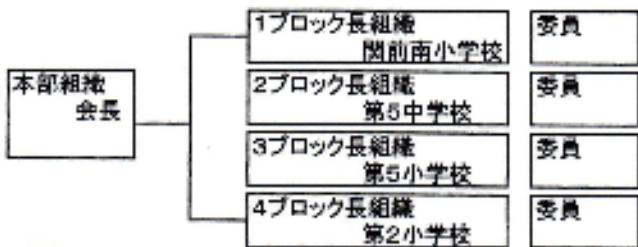
## 関前地区ニュース

### 「関前防災会」が発足 会長・井口秀男

—昨年の3月11日東日本の大震災で1万8000人強の死者、不明者がいました。神戸淡路大震災、新潟上越大地震と日本は地震大国です。幸い、この地区は津波などの被害はありませんが、火災による被害が心配されます。また立川には新たに断層が見つかったとの報道もあり、さらに心配です。

そこでこの関前全域で災害が発生しても、最小限の被害に止めようと地域の各団体、学校、幼稚園、開業医、地域有志の皆さんで昨年11月19日に「関前防災会」が発足いたしました。これからは先ず、地域の皆さんに、防災への啓発、災害発生時に対応の啓発、啓蒙。市、消防、警察などの公助の伝達などの活動をしていこうと考えております。

関前には、避難所として4箇所が指定されておりますので、関前全体としては、非常に複雑な運営になりますが、下記の組織化をはかり、運営しようと考えております。みなさまの参加、ご協力をお願いします。



### 先ず知っておきたいこと

- 震度5弱以上で街頭放送がながれます
- 非常食などは、先ず3日分は個々に準備を

### コミセンめぐり

### スカウトアドベンチャー

3月23日（土）～3月30日（土）  
午前10時～午後8時

昨年好評だった市内16コミセンを回るコミセンスタンプラリーが今年も開催されます。ラリー用スタンプ台紙をスタートコミセンでもらい、春を感じながら一つでも多くのコミセンを回りませんか？参加賞もあります。

### あなたの“マイブーム”はなに？

山田憲弘（5丁目住）

コミセンの窓口担当のニューフェイス、山田さんのマイブームは、10年の経験を積まれている「社交ダンス」です。「自分は無趣味だった」と言われる山田さんは、近所の社交ダンスの達人の方から「何か趣味を持つべきだと」アドバイスされて、この趣味に入られたそうです。

最初はやはりダンスというものに抵抗感があったそうです。しかし「ダンスもスポーツの一つ」と考えられるようになって、すんなりとその魅力の虜になっていかれました。その後山田さんは市内にある市民会館などの施設で練習を重ねられたり、吉祥寺FFビル内のダンスサークルなどで踊られて、めきめきとその腕前をあげられていかされました。

「社交ダンスの魅力は何ですか？」とお聞きしたところ、「それは自分とパートナーの踊り手、そして観客の三者が一つになれること」だと話をされました。ダンスの中にはいくつかのリズムや形式の種類がありますが、なんといっても「ワルツが最高」とおっしゃる山田さんは、これからも楽しくそして優雅に社交ダンスを踊り続けられることでしょう。



### 編集後記

特に今年は例年より長かったように思えた寒い冬もそろそろ終わりを見せ、萌え出る春がやってきました。そして当コミセンも来月から新年度を迎えます。

私たちコミセンだより担当者一同も新たな気持ちを持って、このコミセンだよりが皆さんにとってさらに役立つ地域の情報源になるように努力したいと思います。また皆さまのご意見、ご感想をお聞かせ願い、紙面の向上を図りたいと思います。